

<笑顔いっぱい/元気いっぱい/夢いっぱい ~やり続けて本物にしよう・こつこつがコツ!~>

「蜜を集めない蜜蜂の話」

—— オーストラリアは、年中花盛りなのですが、蜜蜂が一匹もいませんでした。それに気付いたある人が、ヨーロッパから最もよい品種の蜜蜂を取り寄せて放しました。

蜜蜂は喜んで花に群がり、立派な蜂蜜がたくさん取れたそうです。しかし、それは1, 2年しか続きませんでした。

蜜蜂は満腹になり、巣の中に閉じこもってしまい、花の方へ飛んで行って蜜を集めることをまったくしなくなったということです。どうして、蜜蜂たちは蜜を集めなくなったのでしょうか。



そのはずで、花が1年のある期間しか咲かないからこそ、花の咲かないときのために蜜蜂は蜜を集めるのです。一年中いつでも花があるのなら、何もあぐせく蜜をためる必要はないわけです。それで蜜蜂たちは蜜を集めなくなったということです。



この話からどんなことを感じ取られるでしょうか。この蜜蜂を怠け者と叱ることはできないと思います。必要感も感じず、そうすることの意味も分からないままにいろいろと望んでも、期待通りに動いてくれるとは限りません。

「必要感」を感じたとき、子どもたちの取り組みの姿も生き生きしてきます。そのきっかけづくりを大切にしたいものです。

運動会

お世話になりました



雨天のため順延となってしまいましたが、当日は天候にも恵まれ、素晴らしい運動会となりました。保護者の皆様には、何かとご心配やご苦労をおかけしたことと思います。深いご理解とご協力に心より感謝いたします。

「はばたく自分 つながる勝利」をテーマに、子どもたちは、短期間の限られた時間の中、子どもたちは真剣な態度で練習に取り組んできました。その気持ちが、当日の自分の競技はもちろん、応援や係の仕事をする態度にも表れていました。さすが「ほおの木っ子」です!!

前号で書いたように、運動会を単なる「打ち上げ花火」的なものにしないために、今回の運動会を通して身に付けた自主性や見通しをもって取り組む態度などをこれからの学校生活につなげていきます。

注意 熱中症とインフルエンザB型!!

連日夏の到来を思わせるような猛暑が続いております。

特に熱中症は、身体が暑さに慣れていないこの時期にも起こりやすく、こまめな水分補給が大切になります。

すでに本校でも熱中症予防のための水筒持参をお願いしているところですが、引き続きご協力をお願いいたします。

また、インフルエンザB型や感染性胃腸炎などの罹患児童も見受けられます。「手洗い・うがい」「十分な睡眠と栄養摂取」「適度な運動」を実行し、自分の健康は自分で、という意識をもって生活させたいものです。